

# 大分石油化学 コンビナート便り

—協力と協調—

Vol.56

大分石油化学コンビナート  
〒870-0189  
大分県大分市大字中ノ洲2番地  
TEL 097-521-5112  
FAX 097-521-7738  
URL <https://www.sdk.co.jp/>

構成企業 / 昭和電工株式会社  
NSスチレンモノマー株式会社  
サンアロマー株式会社  
昭和電工ガスプロダクツ株式会社  
鶴崎共同動力株式会社  
株式会社鶴崎サンセンター  
東亜合成株式会社  
日油株式会社  
日鉄ケミカル&マテリアル株式会社  
日本エラストマー株式会社  
日本ポリエチレン株式会社  
日本硫炭工業株式会社

大分石油化学コンビナートは、  
上記12社で構成されています。

【発行元】昭和電工(株)大分事務所総務グループ



## 昭和電工MATCH 大分トリニータ VS 浦和レッズ

### 昭和電工MATCH 大型ビジョン



荒川大分事務所長、長井大分コンビナート代表、ニータンと記念撮影!

7月10日、大分スポーツ公園内施設のネーミングライツ取得に伴う、地域貢献・スポーツ振興事業(パートナーシップ事業)の一環として、本年度3回目となる「昭和電工MATCH」大分トリニータVS浦和レッズが昭和電工ドーム大分で開催されました。マスクの完全着用、入場ゲートでのアルコール消毒、検温など新型コロナウイルス感染防止対策も万全に行われました。

この日は熱烈的な浦和レッズサポーターも多く来場されました。またご来場者に昭和電工×大分トリニータロゴ入りオリジナルハンダオルがプレゼントされるとあって、入場ゲート前は長蛇の列となりました。

**19時キックオフ!**  
試合は前半12分、町田選手へのディングシュートでゴールを決め念願の先制点!前半を1対0で折り返し、そのまま1点のリードを守り抜いて5試合ぶりの貴重な勝ち点3を挙げる事ができました。

当日は大分県主催の「おんせん県おいた祭り」も併せて開催され、様々なイベントが実施されたこともあり、来場者数は、コロナ禍でありながら9,384名。3年目の冠試合も来場者の記憶に残るものになったと感じています。

大分コンビナートはこれからも大分トリニータを応援し、大分県の地域貢献・スポーツ振興に寄与してまいります。



ご来場者に配布した昭和電工×トリニータコラボハンドタオル

を開催しました!

## 2021年 CSRレポートを発行しました

昭和電工(株)大分コンビナートのCSR(※)活動は、安全・安定・安心・プラント維持の基本である「凡事徹底」と、意識変革の6つの心構えである大分ワーキングマインド(収集・発信・共有・思考変更・提案・完遂)を常に軸としながら、環境への配慮と地域社会の発展に貢献する事業活動を行っております。その活動内容をまとめ、2021年9月に2021年版のCSRレポートを発行しました。

今年の注目記事を2つご紹介します。1つめは、16ページの「労働安全衛生の取り組み」です。ここでは、運転員やエンジニアのスキルアップを図り、潜在している危険源に対策を講じることでプラントの安全性を高めていくために開催しているHAZOP (Hazard and Operability)研修会の様子を紹介しています。2つめは、17ページの「設備安全の取り組み」です。ここでは、より一層のプラントの保安力向上や労働災害リスク低減が期待されるドローンの活用に関する記事を掲載しています。ぜひご覧ください。



当CSRレポートを通じて、地域の皆様とコミュニケーションをとることができれば幸いです。お気づきの点がございましたら、遠慮なく当社大分コンビナート総務グループ宛にご意見いただければと思います。

また、当社ホームページからも大分コンビナートの「CSRレポート」をご覧ください。

[https://www.sdk.co.jp/assets/files/csr/2021/2021oita\\_csr.pdf](https://www.sdk.co.jp/assets/files/csr/2021/2021oita_csr.pdf)  
※CSR Corporate Social Responsibilityの略。企業の社会的責任のことで、企業が社会から求められている幅広い要求に応えること。

## コンビナート総合防災訓練を実施しました



7月6日、コンビナートにおいて、本年度第2回総合防災訓練が行われました。

この訓練はコンビナート内における災害を想定して関係部署の災害対応能力向上と相互の連携の強化を図ることを目的として実施されたものです。

今回は、日本エラストマー(株)の機器からのガス洩れ火災を想定した消火訓練。また、鎮圧活動中の負傷者を想定した救助訓練が緊張感のある中で行われました。

今後、このような実践的な訓練を重ねることによりコンビナート防災力強化に向けた活動を推進していきます。

## コンビナート消防競技大会を実施しました



7月28日、コンビナート消防競技大会を行いました。

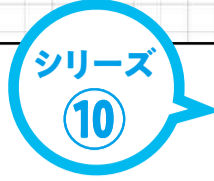
この大会は、コンビナート各社・各プラントにおける消火技術・防災意識の高揚を図ることを目的として実施されています。

競技は4名1組で、消火栓から消防ホース3本をつないで標的に放水するもので、操作開始から定められた水量を的に放水するまでのタイムと基本動作の正確さを競います。

各チームとも、機敏な動作で真剣に競技を行いました。

このような競技大会を通して、消火技術を高め、万が一発災した場合に初期消火が確実に行えるように努めます。





# 大分石油化学コンビナート 構成企業各社紹介

今回は「日本ポリエチレン株式会社」を紹介いたします。



1967年(昭和42年)大分臨海2号埋立て地に誕生した大分石油化学コンビナート。

皆さんは当コンビナートで何を作っているかをご存知ですか? 近くに住んでいても何を作っているのかわからないという方もいらっしゃるのではと思います。

そこで、昭和電工をはじめとする構成企業12社からなる大分石油化学コンビナートを順次紹介いたします。

## 「日本ポリエチレン株式会社」・会社創立 2003年9月1日 ・従業員数 145名(2021年9月現在)



### 田崎弘恭工場長 プロフィール

- ①出身地: 大分県(大分市)
- ②趣味: 古書店巡り、簡単な料理とお酒
- ③座右の銘: 人間万事塞翁が馬

#### ・大分について思うこと

自然が豊かで海・山・川が身近に感じられるところ、特に温泉を気軽に堪能できる点が良いところと思います。また新鮮な食材がリーズナブルなのもうれしいです。

#### ・今一番やってみたいこと

何度も「大分で野菜をつくる。蕎麦を打つ。」と言っては結局何もしていないので、そろそろ手を出してみようかな、と思っています。

#### ・どのようなものを生産(製造)していますか。

社名の通り「ポリエチレン」を生産しています。ポリエチレンは最もシンプルな構造の合成樹脂(プラスチック)で、エチレンがつながった、様々な長さのひも状の分子からできています。実際の製品は、米粒大の透明~乳白色のペレットで、紙袋(~25kg)、フレコンバッグ(~1t)、インナーバルクコンテナ(~17t)等に包装されて出荷されます。

#### ・生産された製品は、最終的にどのようなものに加工され我々の目に触れるのでしょうか。

ポリエチレンのペレットは用途に応じて成形加工され、コンビニのレジ袋、紙パック・スナック類の包装(内側のコーティング部分)、納豆のタレ等の液体小袋、ペットボトルのキャップ、輸液(点滴)バッグ、紙おむつのシート、消毒液・洗剤ボトル、自動車のガソリンタンク、ガス・配水パイプ等々、世の中で広く使われています。

#### ・安全に対する取り組み

私たちは「保安事故・労働災害ゼロ」の目標達成のため、各種活動に取り組んでいます。

- 事故事例の水平展開: 類似災害防止の観点で、自社内外の事故災害事例を活用しています。

SR(セーフティーレビュー): 既存の設備・プロセス・作業に対して、網羅的にリスクの抽出とその対策を行うことにより、潜在的な危険要因を低減して安全性を高めています。

● SA(セーフティーアセスメント): 新製品の製造や設備の新設・改造の場合、開発~製造の各々の段階において、製造方法やプロセスの安全性を評価しています。

● 変更管理: 人・組織・設備・プロセス・運転方法(運転条件)等の変更に伴って生じる安全・健康・環境等への影響を事前に把握し、変更時に必要な対策をたてることによりリスクを減少させ、トラブルを未然に防止しています。

● 教育・技術伝承: プラントの安全安定運転を継続するためには、「人」の技術力や能力を常に高く維持することが重要です。データベースの活用や職場における計画的な人材育成に加え、小集団活動を通して自分達で考え、改善した事例・成果を発表する場を設けています。

#### ・御社独自で取り組まれている何かトピックスは

職場や作業の中に潜む危険要因を予知することを「危険予知(KY)」と呼びますが、その活動の一環として、作業対象、計器類等を指差して、その名称と状態を声に出して確認する「指差呼称」があります。私たちは「作業前の5秒の確認」を確実に実施する癖をつけることが重要であるとの考えの下、「ワンストップ指差呼称」活動に取り組んでいます。

#### ・最後に一言PRをお願いします。

私たちは、資源や環境問題、安全確保に真摯に取り組むとともに、コンプライアンスを使命として掲げ、アジアにおけるポリエチレンのリーディングカンパニーとして積極的に事業活動を行い、コンビナートの発展に貢献できればと考えています。



## 活動トピックス



2021 8/3

### 愛の献血を実施しました

8月3日、大分コンビナートにおいて、日本赤十字社大分県支部による「愛の献血」を実施しました。大分コンビナートでは年3回献血を実施しています。毎回、従業員が利用する食堂や出入口にポスターを掲示し、血液確保の厳しい現状を放送するなどして献血活動への協力を呼び掛けています。暑い中ではありますが、60名の方に協力いただきました(受付は67名)。これからも献血活動を通して地域社会に貢献していきます。

梅雨明けの宣言を待たずに、7月1日

から1か月間の「ウォーキングイベント」を開催しました



大分コンビナートでは、従業員の親睦を深めるためのレクリエーションや健康増進のイベントを毎年開催していますが、新型コロナウイルス感染症が拡大した2020年からは中止せざるを得ない状況が続いています。しかし、コロナに負けてはられません。感染防止対策が万全であることは大前提で、密を避けながら従業員同士のコミュニケーションを生み出すことのできるイベントはないかと様々な意見を出し議論を重ね、検討してきました。その中で、健康意識を高めることも期待できる「ウォーキングイベント」を実施することとしました。「ウォーキングイベント」とは指定された期間に参加者それぞれが個人のペースで運動し、計測した歩数の多さを競争するというものです。

結果は、参加者267名、合計歩数約4,900万歩。年代、性別で異なりますが歩幅を70cmとして、合計歩数に乗じる約3万4千km歩いたことになりました。地球1周が約4万kmなので少し及びませんでした。地球1周を超えて、地球から月まで歩いていけるよう、今後もイベントを開催していきます。(あと何回開催すれば月までいけるでしょうか???)

※地球から月までの距離: 約38万km

気持ちの良い季節になりましたので、皆さんもウォーキングを始めませんか?!



2021 6/17・21

### 赤十字救急法講習会を実施しました

6月17日と21日に、大分コンビナート従業員並びに協力企業従業員の皆さんを対象とした赤十字救急法の講習会を実施しました。この講習会の目的は、正しい応急処置の技術を習得し、職場や家庭での急病、ケガ等の程度を最小限に食い止めること、また、夏場の熱中症対策について理解を深めることです。講習では、赤十字血液センターの職員で救急法指導員の下、心肺蘇生法、AEDの取り扱い方法、熱中症の処置方法等について学びました。今後もこの様な講習会を行いながら、いざという時に慌てずに適切な対応が取れるよう、訓練を継続していきます。

あて先はこちらです!

〒870-0189 大分県大分市大字中ノ洲2番地 昭和電工(株)大分事務所総務グループ 大分石油化学コンビナート便り vol.56 クイズ係

クイズ正解者の中から抽選で30名の方に粗品を進呈いたします。はがきに①答え②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号をご記入の上、左記住所までお送りください。「大分石油化学コンビナート便り」に対するご意見、ご感想もお待ちしております。

\*ご応募の際にご記入いただく個人情報、当選者への商品発送の用途以外では使用いたしません。

2021年11月30日の消印まで有効

クイズ

○に当てはまる文字をお答えください

大分コンビナートが2021年9月に発行したレポートは、「2021年版○○○レポート」です。ぜひご覧ください!!

どしどし応募ください!お待ちしております

お気づきの際は...

当コンビナートは、日頃から安全・安定操業に万全を尽くし、地域の皆さまにご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払っていますが、もし何かお気づきの点がありましたら、下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

平日▶総務グループ TEL 097-521-5112  
休日・夜間 ▶防災センター TEL 097-521-5131

連絡先